

患話休題

かんわさゆうだい

62



院長
真崎 雅和

花粉以外にもご用心!

今年もスギ花粉症の季節になりましたが、この時期は花粉以外にPM2.5や黄砂にも注意が必要です。

PM2.5とは、2.5マイクロメートル(0.0025ミリメートル)ほどの大きさの粒子状物質の総称ですが、現在問題になっているPM2.5は、自動車や大量の煙を排出する工場からガスの形で出された硫酸酸化物や窒素酸化物などが空気中の反応で粒子化したもので、アレルギー疾患や呼吸器疾患をもたらすなど、健康への悪影響を及ぼす大気汚染物質を指します。

高度経済成長期の日本でも大規模な工場地帯でPM2.5による気管支喘息が多発しましたが、さまざまな取り組みにより、ほぼ問題にならない程度まで克服されています。一方、経済発展の最中である中国の工場地帯から偏西風によって風下の日本に運ばれてくるPM2.5が近年増加し、問題になっていきます。

黄砂も中国内陸部やモンゴルから偏西風に乘って飛来しますが、昔から自然現象としてありました。近年では、その発生地が拡大傾向にあり、細菌やカビなどの微生物の一部やPM2.5が付着して汚染された黄砂が飛来し、アレルギー疾患や呼吸器疾患の悪化の原因の一つとなっています。

スギ花粉の大きさ

は約30マイクロメートルです。PM2.5は、

スギ花粉の容積の1000分の1以下の大きさであり、非常に軽

く、長時間空中に浮遊し

たり、他の浮遊する粒子物質に付着することもあります。鼻

や口から息を吸うときに肺まで到達しやすい大きさであるため、PM2.5の濃度が高くなると、喉がイガイガする、咳が止まらなくなる、気管支喘息の悪化などの呼吸器症状が起こりやすくなります。

対策は花粉症と同様、なるべく吸い込まないようにすることです。最近ではインターネットやテレビのデータ放送などで、スギ花粉だけではなくPM2.5、黄砂の飛散予報や飛散状況も確認することができますので、活用してみてください。

PM2.5 黄砂



Check!

PM2.5・黄砂飛散予報

https://sprintars.riam.kyushu-u.ac.jp/forecastj_NT_day.html

県内のPM2.5飛散状況

<http://pm25.jp/p/5/>

診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前
メールサービス

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321
秋田市土崎港中央6-8-3